



## りんかい線×日本科学未来館 お客様感謝キャンペーンを実施します。

平成31年2月7日

東京臨海高速鉄道株式会社

りんかい線（東京臨海高速鉄道株式会社）と日本科学未来館（国立研究開発法人科学技術振興機構）は、2月8日（金）から、日本科学未来館で開催される企画展『「工事中！」～立ち入り禁止！？重機の現場～』を体験していただくためにタイアップ企画「お客様感謝キャンペーン」を実施します。

「お客様感謝キャンペーン」の詳細は以下の通りです。

1. 期 間 2019年2月8日（金）～2019年5月19日（日）内90日間
2. 内 容 日本科学未来館の屋外チケットブースで、
  - ・りんかい線の区間を含む定期券（期間内のみ有効）
  - ・りんかい線1日乗車券（当日のみ有効）
  - ・モノレール&お台場ワクワクきっぷ（当日のみ有効）
  - ・東急お台場パス（当日のみ有効）

のいずれかをご提示いただくと、以下のキャンペーン価格でご入場いただけます。

料 金	当日券		キャンペーン価格
大人（19歳以上）	通常1,600円	→	1,400円
中人（小学生～18歳以下）	通常1,000円	→	800円
小人（3歳～小学生未満）	通常500円	→	400円

### 【企画展「工事中！」～立ち入り禁止！？重機の現場～】

会 期 2019年2月8日（金）～2019年5月19日（日）内90日間

開催時間 午前10時～午後5時 ※入場は閉館の30分前まで

場 所 日本科学未来館（1階 企画展示ゾーン）

休 館 日 火曜日（ただし、3/26、4/2、4/30は開館）

入 場 料 上記料金表をご参照ください。

主 催 日本科学未来館、読売新聞社、フジテレビジョン、BS日テレ

お問合せ ハローダイヤル：03-5777-8600 公式サイト <https://kojichu2019.jp>

りんかい線「東京レポート駅」下車徒歩約15分 無料巡回バス「日本科学未来館」下車

この資料は本日、国土交通記者会、都庁記者クラブにお届けしています。

お問合せ先：東京臨海高速鉄道株式会社 運輸部営業課 飯野・杉田 03-3527-7134

企画展

SPECIAL  
EXHIBITION

THE "UNDER CONSTRUCTION"

工事中!

立ち入り禁止!?  
重機の現場



2019.2.8(金) » 5.19(日)

日本科学未来館 東京・お台場

お問い合わせ: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)  
<https://kojichu2019.jp>



Miraikan

(上から時計回りに) 四脚クローラ方式双腕型コンセプトマシン「自立建機」、SCX2000-3  
クローラクレーン「住友重機建機クレーン」、Cat®312F油圧ショベル「キャタピラー」

## TWR りんかい線 × 日本科学未来館 お客様感謝キャンペーン

日本科学未来館のチケットブースで、下記のいずれかをご提示いただくと、特別料金で本企画展にご入場いただけます。

■りんかい線の区間を含む定期券(期間内のみ有効) ■りんかい線1日乗車券(期間内のみ有効) ■モノレール&お台場ワクワクきっぷ(期間内のみ有効) ■東急お台場バス(期間内のみ有効、未来館各駅で乗車中(一部の駅を除く))

人類は、はるか昔から工夫を凝らして、大地を切り拓き、建物やインフラを作ってきました。現代では、「重機」が工事現場で大活躍し、人類のフロンティアを広げ、生活をより安全で快適にしています。本展は、そんな工事現場ではたらくクルマを徹底解剖！重機に秘められた人類の知恵や社会に与えた影響などを迫力たっぷりの実物展示や貴重な映像を通して、科学的に“掘り”下げます。

Civil engineering ensures that we can live fine lives despite the harsh natural environment that surrounds us. Heavy machinery is currently being used at construction sites to continue to expand humanity's frontiers. They're also important tools to quickly recover from natural disasters. This exhibit will allow visitors to experience the three processes of construction that include land preparation, construction, and demolition. They'll be able to see actual examples of the latest construction equipment such as bulldozers, and parts from a jumbo-sized crane used for demolition featuring a driver's seat, and a hydraulic shovel. Visitors will be able to feel the power of this heavy machinery and experience the world of construction. The exhibit will also highlight examples of technologies being developed based or new materials such as carbon fiber.



高度経済成長期に活躍した  
国産初の油圧ショベル ユンボY-35  
【キャタビラー】



四脚クローラ方式  
双腕型コンセプトマシン  
【日立建機】



Cat® 910M ホイールローダ  
【キャタビラー】



鉄骨・鉄筋  
コンクリートカッター  
ガジラDSカッター  
【タグチ工業】

公式サポーターは  
ANZEN漫才!



工事現場ではたらくクルマが  
日本科学未来館に大集合!



油圧発電マグネット  
マグ・ゴン  
【タグチ工業】



Cat® D3K2 ブルドーザ  
【キャタビラー】



SCX3500-3  
クローラクレーンの部品  
【住友重機建機クレーン】  
(ハンマーヘッド、フック、  
ウィンチ、運転席など)  
\*写真はSCX2000-3クローラクレーン



UR-W295CBR  
ミニクローラクレーン  
【古河ユニック】



重機の撮影  
スポットも  
あるよ!

開館時間: 10:00-17:00(入場は開館30分前まで) 休館日: 火曜日(ただし、3月26日、4月2日、4月30日は開館) 主催: 日本科学未来館、朝日新聞社、フジテレビジョン、BS日テレ 協賛: トビー工業、アクティオ 協力: キャタビラー・ジャパン、日本キャタビラー、東京レンタル、住友重機建機クレーン、タグチ工業、日立建機、古河ユニック 後援: 東京臨海高速鉄道 Friday, February, 08 - Sunday, May, 19, 2019 Opening Hours: 10:00-17:00 Last admission 30min. before closing time. Exhibition Closed: Tuesdays (open on March 26, April 2, 30, 2019)



日本科学未来館(東京・お台場) 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6  
Tel 03-3570-915 Fax 03-3570-9150  
URL <https://www.miraikan.jst.go.jp/>

Miraikan - The National Museum of Emerging Science and Innovation / 2-3-6 Aomi, Koto-ku, Tokyo 135-0064, Japan  
Tel +81-3-3570-9151 / Fax +81-3-3570-9150

- 新交通ゆりかもめ(新橋駅~豊洲駅)  
「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分
- 東京臨海高速鉄道りんかい線(新木場駅~大崎駅)  
「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分
- Tokyo Waterfront New Transit Yurikamome (Shimbashi - Toyosu)  
4 minutes walk from "Telecom Center station"
- Tokyo Waterfront area Rapid Transit Rinkai Line (Shin-kiba - Osaki)  
15 minutes walk from "Tokyo Teletop station"

